

国語 採点のポイント

(30 分割後期・二次)

問題番号 配点	正 答 例	採点のポイント
<p style="text-align: center;">〔問5〕</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p>配点 10点</p>	<p>正月に、親せき一同が祖母の家に集まりま す。昔ながらの日本家屋である祖母の家は、 人がたくさん集まるときは、ふすまを外して 部屋を広く使うことができます。これも、住 む人が状況や目的に合わせて自由に使える 「ほどほどを極めた」デザインだと思います。 この文章を読んで、人の頭と心を使って物 を使いこなすことの大切さを感じました。現 代は便利な物が多いのですが、自分で工夫し ながら使う物も大事にしたいと思います。 (199字)</p>	<p>○テーマ「ほどほどを極める」に即した自分の 意見、主張が適切に書かれている。 ○本文中の筆者の主張を的確に捉え、その主 張を踏まえて、文章が適切に書かれている。 ○自分の意見、主張の根拠となる具体的な体 験や見聞について、適切に書かれている。</p>

各学校において、採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し、『部分点の基準』との点数』を定めること。

なお、受検者の実態等にに応じて、次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・ 「○○について××が書かれている。」のように、具体的な内容を加えること。
- ・ 「○○と△△が書かれている。(3点)」「○○が書かれている。(2点)」「△△が書かれて
いる。(1点)」のように、段階を設け、段階ごとの点数を設定すること。
- ・ 「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように、部分点の基準を加えること。